

貸借対照表（B/S : Balance Sheet）の解説

参考資料 4 / 4
 予算特別委員会
 下水道課
 令和7年2月27日

令和7年度 葉山町下水道事業会計予定貸借対照表
 （令和8年3月31日）

（単位 千円）

○『貸借対照表』とは・・・？

一定の時点（年度末）における事業が保有する財産の残高を表した報告書です。

○『貸借対照表』から分かることは・・・？

資産は事業の経営の活動手段である資金の運用形態を示し、負債・資本においては、その資産がどのようにして得られたかという調達源泉を示しています。これにより、事業の財政状態（ストック）を把握することが可能となります。

資産の部

土地、建物、構築物、現金預金など、企業の所有財産が記載されています。

【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	21,886,101	固定負債	5,822,723
有形固定資産	21,886,101	企業債	5,822,723
土地	156,320	流動負債	956,885
建物	969,356	企業債	545,001
構築物	22,994,139	未払金	406,500
機械及び装置	2,860,831	引当金	5,384
車両及び運搬具	3,782		
工具器具及び備品	7,061		
減価償却累計額	△5,648,144	繰延収益	10,700,798
建設仮勘定	542,756	長期前受金	13,613,800
		収益化累計額	△2,913,002
		負債合計	17,480,406
流動資産	638,845		
現金預金	527,947	【資本の部】	
未収金	110,978	資本金	4,224,589
貸倒引当金	△80	剰余金	819,951
		資本剰余金	77,716
		利益剰余金	742,235
		資本合計	5,044,540
資産合計	22,524,946	負債・資本合計	22,524,946

負債の部 30.10%
 （前年度比 ▲0.01）
 固定・流動負債

企業債など支払義務があるものが記載されています。

負債の部 47.51%
 繰延収益
 （前年度比 ▲0.40）

資産（構築物）の取得のために交付された補助金など、支払義務がないものが記載されています。

資本の部 22.40%
 （前年度比 +0.42）

資本金や事業で得られた利益など、返す必要のない資金が記載されています。

★注目ポイント

貸借対照表の右半分（お金の集め方）のバランスを見てみましょう！
 前年度と比べ、支払義務があるものの割合が減り、逆に支払義務がないものの割合が増えていることが分かります。
 このことから、財政状況は良好な方向に向かっていることが分かります。

左半分は『お金の使い方』

企業の財源がどのような状態で、いくらあるか把握できます。

右半分は『お金の集め方』

企業の財産がどのような財源でつくられたか把握できます。